

MI_2502 : ガスケット付きLANプラグ - 取り付け



iVario 2-XS / Pro 2-S / Pro 2-S P



20分



標準



2025年1月20日

テーマ

ここでは、ガスケット付きLANプラグ（LANインターフェース）の取り付けについてご説明します。ガスケットが付いていない元のLANプラグがある場合は、新しいものと交換します。

対象となる製品/アクセサリー

iVario

- 2-XS

iVario Pro

- 2-S
- 2-S P

必要な工具

- 標準

必要となるコンポーネント

LANインターフェース IPX6 (2-XS、2-S、2-S Pの各ユニット用) に含まれる部品。



LANインターフェース IPX6 : 40.06.327S

1 LANインターフェース IPX6

2 フラットガスケット 42x1.5mm

一般情報

注記

コンポーネントの取り付けをサービスレベルに記入します（タブ「コンポーネントの交換」）。これはメンテナンス履歴の一部です。

ターゲットグループ

- 本書は、トレーニングコースおよび安全に関する指導を受け、メーカーから認定と研修を受けた技術者を対象としています。
- 設置、検査、メンテナンスおよび修理作業は、規定のトレーニングを受けた技術者のみが実施できます。
- 点検、メンテナンス、修理は、メーカーから認定された技術者だけが行うことをお勧めします。
- お子様はユニットを使用、洗浄、メンテナンスすることはできません。ユニットは、遊ぶために使用しないでください。これは、監視のもとであっても許可されません。
- 身体的、視聴覚的、あるいは精神的な障害のある人、または経験あるいは知識が不十分な人は、ユニットを使用、洗浄、メンテナンスすることはできません。ただし、このグループの人々が、安全に関する責任者によって監督され、この装置の危険性を認識させられている場合は、この限りではありません。
- 事故の危険や物的損害を防止するため、メーカーは技術者が定期的にトレーニングや安全説明会に参加することを推奨しています。

安全上の指示

⚠ 危険

高圧電源に接続する場合

高電圧を扱う際には人命の危険が生じるおそれがあります。

電源との接続を切ってください。

ユニットに通電されていないことを確認してください。

⚠ ご注意

筐体の鋭利な端部

電装部で作業する際、筐体の鋭利な端部で切り傷を負うおそれがあります。

保護用手袋を用いてください。

注記

地域および国ごとの安全・試験規定を遵守してください

RATIONALのユニットに関する全ての作業には、それぞれの地域、国別の安全および試験規定が適用されます。これらの規制は地域によって異なる場合があり、国ごとに異なるため、本書では個別に記載していません。

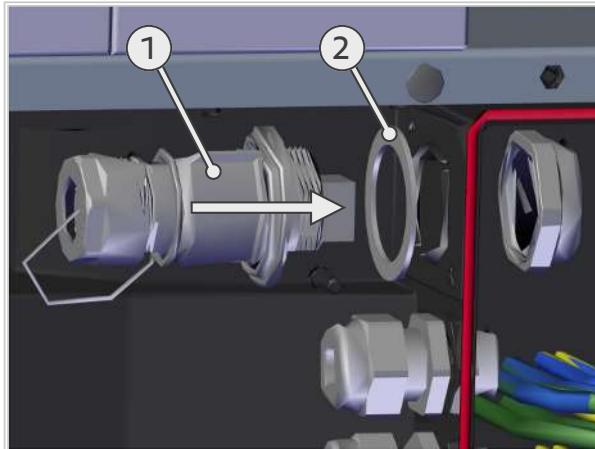
技術者は、これらの規則を遵守する責任があります。

作業手順 - ガスケット付きLANプラグの取り付け。

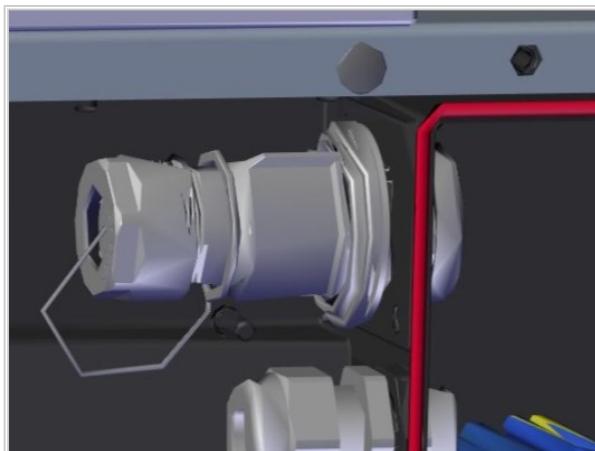
- ✓ ユニットのスイッチが切られて、電源から外されています。
 - ✓ ユニットの背面に手が届きます。
 - ✓ LANインターフェース IPX6とフラットガスケットが用意されています。
1. 6本のネジを緩めて、ユニットのリアパネルで電装部のカバーを取り外します。



2. LANプラグがすでにある場合：古いLANプラグを取り外します。
3. LANプラグがない場合：適切な開口部を設けます。
4. 新しいLANプラグから固定ナットを取り外します。
5. フラットガスケットをLANプラグの接触面に当てます。
6. 新しいLAN プラグ (1) をガスケット (2) とともに開口部に通します。
(わかりやすくするために、ここではガスケットを個別に示しています)



7. 電装部側から固定ナットを取り付けます。
8. 固定ナットを慎重に締めてください。



9. 逆の順序でユニットを組み立て直します。
> LANプラグとガスケットの取り付けが完了しました。

